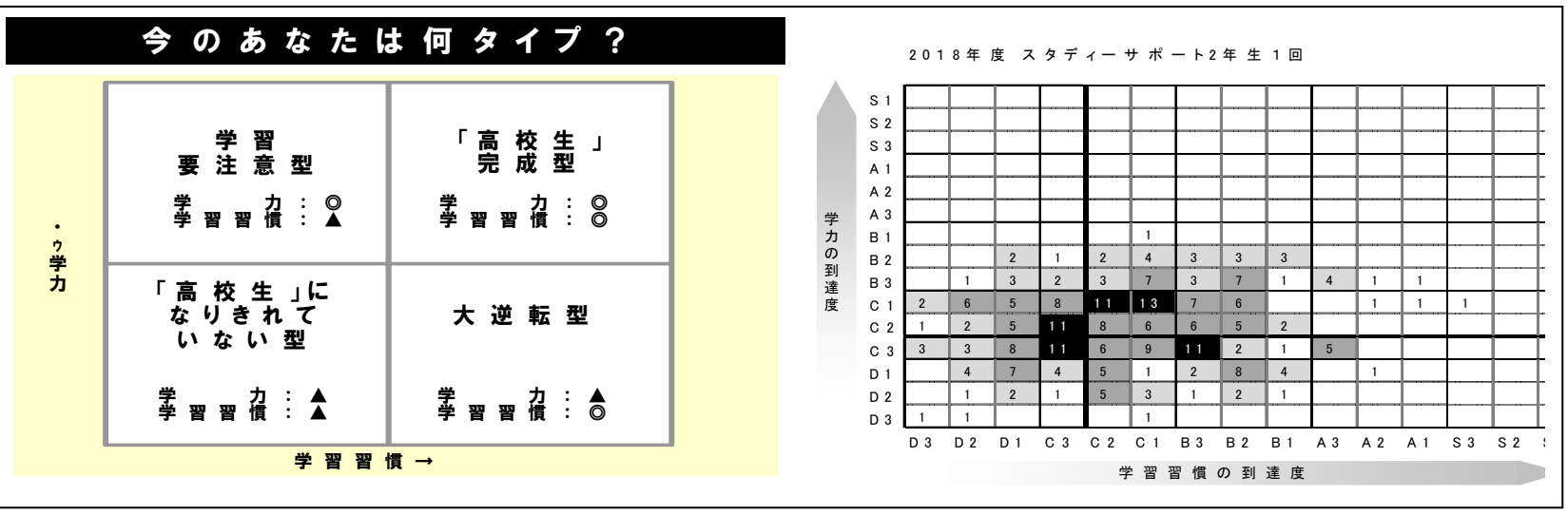
10期生進路通信　克己（こっき）～Make it happen～　第3号

2018.6.13　発行
みどり清朋高等学校
2年進路指導部

《スタディサポートの結果より～あなたの学習習慣は大丈夫？？～》



①高校生完成型

学力と学習習慣が身についています。今の自分より一つ上のランクを目指し、進路選択の幅を広げてください。進学希望の場合は模試を必ず受験して「間違いなおしノート」を作るなどして復習し、弱点を克服していきましょう。偏差値を見て、「今の学力では無理かも・・・」と諦める必要はありません。学習したことの成果は1年後、必ず現れます。今できること・すべきことを確実に進めていきましょう。

②大逆転型

「時間をかけて勉強したのに成果が出ていない・・・」という人、勉強方法が自分に合っていない可能性があります。教科の先生やその科目が得意な人に勉強方法を聞いて、実行してみましょう！自分に合う勉強方法を繰り返すことで大逆転のチャンスありです！

③学習要注意型

勉強の習慣がない人や何が自分の弱点かわからなかったけれど「なんとなくできてしまった」人、一発勝負型（試験前の徹夜で乗り切るタイプ）の人…入試や就職試験で通用する本当の学力はついていません。普段の取り組み方をもう一度見直しましょう！

④「高校生」になりきれていない型（もう高校２年生ですよ！）

普段の宿題や授業時の取り組みがおろそかになっていませんか？授業をしっかり聞く、提出物を丁寧に取り組むなど、基礎的なことから徹底しましょう！「わからない単語は調べる」「小テストで合格点を目指して覚えるまで取り組む」など日々の授業や課題の中に、克服できる方法はたくさんあります！

《中間考査　勉強時間チェック表より～勉強時間と成績は関係があるのか～》

☆勉強時間が多かった人ベスト１０☆（考査2週間前からの、自分の合計勉強時間）＊授業や補習は含まない。

①	116　時間
②	109.5　時間
③	105　時間
④	99　時間
⑤	93　時間
⑥	92.5　時間
⑦	90　時間
⑧	86.5　時間
⑨	83　時間
⑩	78.5　時間

今回伝えたいことは、「全員が勉強に長い時間をかけることが正解だ」ということではありません。短時間でも集中して勉強した方が、長時間かけるより成果を出すことができる人もいれば、長い時間かけてじっくり取り組んだ方が頭に残りやすい人もいます。大事なことは**「その方法・時間のかけ方が自分にあっているか」「自分で目標を立て、実行したか」**です。今回の中間考査で平均70点以上を取ることができた人の共通点は、主に以下の点です。

❶遅くとも考査の１週間前には必要な学習時間が確保できている。
　＝自分が考査で良い成績を取るために必要な勉強時間が把握できている。
　考査の週や前日からスタートして、高得点を取っている人はいません。

❷普段の授業に真剣に取り組んでいる。授業時の課題や提出物を毎回丁寧に行っている。

❸自分のペースが確立できている。（目標を立てて、必ず実行している。）

長い時間をかけることがすべてではありませんが、①～③を実行せずして成績は上がらないと言えます。７月１日から、１学期の締めくくりとなる重要な１学期期末考査があります。今から１つでも実行して中間考査より納得のできる成績を目指しましょう！

《今後の主な進路行事(予定)》

７月９日（月）考査最終日　３時間目～全員参加のキャンパスツアー（大学見学）　同志社大学　京田辺キャンパス

7月14日（土）第1回　記述模試（申し込み終了）

夏休みの宿題　①スタサポ活用ＢＯＯＫ
　②オープンキャンパス報告書
　③職業人インタビュー
　｝２学期の始業式に提出です！進路を決めるために大事なもの、しっかり取り組もう！！

９月２０日（木）第２回スタディサポート　＋　学習状況リサーチ

11月4日（日）第2回　記述模試

2月9日（土）ベネッセマーク模試　⇒　大学進学希望者は必須受験

《重要！！》
前回の進路通信でもお知らせした通り、大学進学を考えている人は今年度の模試を　**記述式１回分**（第１回か第２回のどちらか）**＋2月9日のマーク模試　の合計2回の受験が必須**です。申し込み日を必ず確認し、勉強して受験しましょう！